



平成25年2月定例会


代表質問通告書一覧（3月6日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(16番) 宮本 次郎 (日本共産党)</p>	<p>1 TPP交渉参加に対する本県への影響について</p> <p>TPP参加により、本県では畜産などの農林業分野に大きな影響が懸念されるが知事の所見を伺いたい。また、県内の影響を試算し公表するなど、多くの県民の不安に応えるべきと考えるがどうか。</p> <p>2 憲法9条と過去の侵略戦争に対する認識について</p> <p>東アジアとの友好と共同をすすめるうえで、憲法9条を守る意思を示し、過去の侵略と植民地支配に対する反省を示すことが重要であると考え、知事の憲法9条への認識、また「村山談話」「河野談話」についての認識を伺いたい。</p> <p>3 県内経済の活性化について</p> <p>(1) 知事がイニシアチブを発揮し、県内企業に対して、内部留保を使った労働者の賃金引き上げを呼びかけるべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 中小零細企業を活性化させ、賃金も上昇させることで経済の好循環に結びつくと考えるが、今後、県内中小零細企業の支援にどのように取り組むのか。</p> <p>(3) 金融円滑化法の期限切れに備え、相談体制を強化することとあわせて、独自の金融支援策を実施すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(16番) 宮本 次郎 (日本共産党)	<p>4 大宮通りプロジェクトについて</p> <p>奈良公園周辺整備における若草山の移動支援施設の設置は、計画を撤回すべきではないか。また、県営プール跡地の大型複合施設の計画も県民に過大な負担となると思うがどうか。さらに、平城宮跡の朝堂院の広場整備については、広く意見を聞くべきではないか。中町駐車場の整備についても必要なのか。これら課題の多い大宮通りプロジェクトについては、広く県民から意見やアイデアを募る必要があり、全体的に見直す必要があると考えるがどうか。</p>	知 事
	<p>5 三室病院のあり方について</p> <p>三室病院について、お産の取り扱いを再開することや、院内助産所の設置、小児医療の充実やそれを支える医師の確保に向け、どのように取り組んで行くのか。</p>	知 事
	<p>6 子どもの医療費助成について</p> <p>子どもの医療費助成については、早期治療に導く観点から、窓口負担をなくすことを検討し、国に対しては、現物給付を行っている自治体へのペナルティ措置の廃止を求めべきと考えるがどうか。</p>	健康福祉部長
	<p>7 通学路の安全対策について</p> <p>(1) 通学路の安全対策が示されたが、市町村単独ではなかなか進まないことから、県として積極的な支援を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 椿井橋の架け替えや県道椿井王寺線の拡幅事業の進捗状況と今後の見通しはどうか。</p>	土 木 部 長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(16番) 宮本 次郎 (日本共産党)</p>	<p>8 中世の城郭など史跡保存について</p> <p>平群町では椿井城の保全活動が展開されているが、中世の城郭など文化財の保存・活用に対する市町村や地域住民の取組を県としてどのように支援するのか。</p> <p>9 体罰問題・いじめ問題について</p> <p>(1) 「体罰は人権侵害であり、違法行為」という認識を広げ、教育現場から一掃する取組が必要であるが、教育長の所見を伺いたい。</p> <p>(2) 競争主義的な教育を改め、現場にゆとりを取り戻すことが、学校で起こっているいじめや体罰問題を克服していく道につながると考えるがどうか。</p> <p>(3) 本県の公立小中学校における35人学級、30人学級の取組と今後の見通しはどうか。また、教員の多忙化を解消するために、教員の定数確保、定数内講師の解消に向けた取組はどうか。</p>	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(30番) 和田 恵治 (なら元気クラブ)</p>	<p>1 再生可能エネルギーの普及推進に向けて</p> <p>(1) 「奈良らしい新たなエネルギー政策」とは、電力エネルギーの地産地消という観点で電力の自給に取り組むということが「奈良らしさ」なのか、それともほかにどのような意味があるのか。「奈良らしい新たなエネルギー政策」とはどのような意味であるのかお示しいただきたい。</p> <p>(2) 奈良らしい再生可能エネルギーの導入普及と省エネ・節電のための県民に対する啓発や民間に対する支援策などについて、県としてどのような取組を考えているのか。</p> <p>(3) 新しい組織での県のエネルギー施策の啓発について</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>【要 望】</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(30番) 和田 恵治 (なら元気クラブ)</p>	<p>2 記紀・万葉にまつわる周遊観光ルートについて</p> <p>中南和・東部地域の発展の一助とするために、そして、ならの魅力を一層高める交通環境の充実のために、記紀・万葉にまつわる歴史的観光資源を巡る周遊観光ルートなどを設定し、その移動環境の改善を推進してはどうか。</p> <p>3 農業総合センターの目指す研究開発及び6次産業化研修拠点の整備について</p> <p>(1) 農業総合センターは移転整備を契機として「研究の高度化」により「オンリーワンの研究開発」を目指すと言われていたが、どのような研究開発をしようと考えているのか。 また、どのような体制を構築しようとしているのか。いわゆるソフト面について、その概略をお示しいただきたい。</p> <p>(2) 農業大学校に6次産業化教育を取り入れる必要性についての県の所見をお聞かせいただくとともに、それに必要な施設整備の構想をお示しいただきたい。</p> <p>4 教育改革と本県初の公立併設型中高一貫教育校の設置について</p> <p>(1) 本県初の中高一貫教育校の特色ある教育として、理数系の教育を重視することを選択されたが、その理由はいかなるものか。地域特性をどのように考え、保護者・生徒のニーズをいかに汲み上げたのか。また、併設型を選択された理由も伺いたい。</p> <p>(2) 公立中高一貫教育校を設置することで生じるかも知れない地元中学校との「格差」について、また、中高一貫教育のカリキュラムについて、どのように考えるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(30番) 和田 恵治 (なら元気クラブ)</p>	<p>(3) 本県の中高一貫教育校が「教育の機会均等」という子どもの権利を尊重した21世紀型の学校制度となるためにも、「国際化に対応する教育を重視する学校」や「伝統文化等の継承のための教育を重視する学校」など多様な特色をもつ中高一貫教育校を県下全域にわたって複数設置することが必要ではないかと考えるがどうか。</p>	
 <p>(13番) 畷 真夕美 (公明党)</p>	<p>1 外国人留学生への支援について</p> <p>県はシルキア奈良内に外国人支援センターを設置し、在住外国人の支援を進めようとしているが、外国人留学生への支援について、具体的にどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>2 女性の就労について</p> <p>県は経済産業雇用振興会議を設置し、学識経験者や、経済・労働団体、金融機関、報道機関の代表者等と議論を進めていこうとしているが、女性の就業率向上についてはどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>3 がん対策について</p> <p>(1) 平成25年度からの第2期がん対策推進計画において、県としてどのような点に力を入れて取り組もうとしているのか。</p> <p>(2) 国において子宮頸がんワクチン接種が、平成25年度から定期接種化されることとなったと聞くが、具体的にどのように進められることになるのか。</p> <p>4 「奈良県のさかな」の活用について</p> <p>平成26年度に本県で開催される全国豊かな海づくり大会を契機として、平成24年に制定された金魚などの「奈良県のさかな」の活用に取り組むべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>医療政策部長</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(13番) 畠 真夕美 (公明党)</p>	<p>5 道路等の防災・減災対策について</p> <p>平成24年度国補正予算及び平成25年度国予算において新設された防災・安全交付金を活用した、道路等の防災・減災対策に係る県の取組について伺いたい。</p> <p>6 県産材を活用した学校図書館のアメニティ向上について</p> <p>(1) 学校図書館のアメニティを向上させるため、県内の学校図書館に木製の本棚やカウンター、テーブル、椅子等を普及させるべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 県内の学校図書館に木製の本棚やカウンター、テーブル、椅子等を導入する場合、県産材を活用すべきと考えるがどうか。</p> <p>7 特別支援教育におけるダイジー図書の活用について</p> <p>学習障害等のある児童・生徒への教育においては、ダイジー図書の活用が効果的であると考えているが、特別支援教育における現状と、今後の取組について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>農 林 部 長</p> <p>教 育 長</p>